

飼育日誌

7/6 **ホンドフクロウ** フクジロウ♂ 来園者のタッチングに終始落ち着いていた。

7/7 **アミメキリン** カンタ♂ 盛んに追尾行動。マウント試行行動も確認。

7/12 **シバヤギ** 6/25出生個体の命名 ♂:丞丞(3.8kg)、♀:ライラ(3.0kg)。

7/13 **アフリカタゲガミヤマアラシ** エビチリ♂がリュウ♂に攻撃され、背中、尾の針が抜け落ちる。

7/17 **カリフォルニアアシカ** スミコ♀ 上半身の換毛進み、毛並みもそろう。

7/19 **ニホンコウノトリ** ゴウ♀ 体重3.26kg。貧血。削瘦。動作緩慢。

7/20 **ホンドタヌキ** ポン♂、ポコ♀ 旧アライグマ舎に移動し、展示開始。

7/27 **モモアカノスリ** アンディー♂ ふれあいと腕載せ体験。

7/28 **ラマ** 全頭に柏の葉給餌。採食良好。

8/3 **アフリカゾウ** エサやり体験スポットでエサ販売開始。

8/6 **カナダヤマアラシ** 日中、展示場に散水、水柱設置。

サンショクキムネオオハシ ケヅメリクガメの甲羅に乗って遊んでいた。

8/7 **ジャンボウサギ** ジャンボウサギ舎完成。屋内外の展示可能になる。

8/8 **モルモット** 全頭体重測定(614~1,102g)。

8/10 **ノドジロオマキザル** スイカを床に叩き落とし、全頭が採食。

8/11 **アライグマ** No.2666♂ 小動物舎に移動し、展示再開。

ミーアキャット 新規個体群(♂1、♀2)の展示開始。

8/15 **ボリビアリスザル** ゲン♂ 屋外展示場で群れと同居開始。

8/16 **ミニブタ** とん平43.0kg、とん吉53.2kg。落ち着いて園内散歩。

8/21 **フタコブラクダ** 来来♀ 園路に出し、数歩歩かせることに成功。

8/22 **シュバシコウ** ♀ クジャク展示場内に移動。終始リラックス。

ピューマ ピュータ♂、ピュー子♀ 午前中、頻りに交尾。

8/23 **ホオアカトキ** ヒナ 後頭部羽毛が伸びてきた。

ヨーロッパフラミンゴ 8/9出生個体は、「かまぼこ」と命名。

8/25 **ケヅメリクガメ** ゴダイ♂ 終日屋外展示。活発に歩き回る。

8/28 **ワピチ** ♀ 雄叫びと角を突き刺す行動が目立ってきた。

8/30 **ジャンボウサギ** ユキ出産個体12羽(3月生)の命名。

9/2 **ハクビシン** 全頭が折り重なって木の上で休んでいた。

9/6 **シロフクロウ** シロ♂と新規個体(コロン♀、モコ♀)が同居開始。

9/7 **ダイアナモンキー** ライム♀ フェンスにしがみついた状態で急死。

9/14 **アムールトラ** ヒロシ♂ 遊具で展示場内を走り回っていた。

9/16 **コモンマーモセット** 2頭出生。イツキ♂に背負われ、体は乾いていた。

9/17 **カピバラ** レン♂とサツキ♀を同居。複数回交尾。

9/23 **シバヤギ** 丞丞(♂、3月齢) 本日から親子群と隔離して飼育。

シンリンオオカミ シン♂、ジュディー♀ 冬毛が生え始めている。

9/25 **コエヨシドリ** ♂ 活発に長鳴きする。

ポニー クリン去勢 朝、寝室内で死亡(20歳、肝硬変)。

9/28 **ゼニタナゴ** 塩曳湯から採捕したゼニタナゴ3、シナイ

シナイモツゴ モツゴ7を水槽展示。

10/9 **アカカンガル** トマコ♀の育児嚢から子か顔を出していた。

10/16 **アンボルトペンギン** 人工育雛個体2羽 園内散歩。

10/17 **ヨーロッパフラミンゴ** かまぼこ 体色が真っ白になり、よく目立つ。

10/22 全国キリン勉強会開催。トレーニング実演。

10/23 **チンパンジー** 全頭にカボチャを給餌。嗜好性良好。

10/29 **ワタボウシバンシェ** ランディ♂とコロナ♀を同居。直後に複数回交尾。

10/30 **ニホンザル** 全頭の個体識別作業(♂29、♀48)。

10/31 **ミーアキャット** サキ♀ ぼかぼかハウスで仰向けに寝ていた。

11/1 鳥インフルエンザ、豚インフルエンザの監視体制スタート。

11/3 **レッサーパンダ** 6/26出生個体♀の命名式。愛称は「ゆり」。

11/8 **ライオン** ラガー♂ よく遠吠えする。

11/11 **ニホンリス** 脱出防止のため、リスの木出入口を封鎖。

11/17 **キョン** ソウソウ♀ コンパネを使用し、体重測定の練習。

11/24 **ニホンザル** ユウ♀ 4頭(♂1、♀3)で同居生活開始。

11/30 **アミメキリン** カンタ♂ 左後肢跛行。負重を嫌う。

12/1 **トナカイ** サクラ♀ 来園者と記念撮影会。大変好評であった。

12/3 **ヨーロッパフラミンゴ** 晴天のため、屋外展示。水浴び個体多数。

チリーフラミンゴ

12/4 **アカカンガル** 10/9出生個体名は「ミロ」。近づくや育児嚢の中に潜った。

12/7 **アメリカビーバー** マリオ♂ 削瘦し、背骨、腰骨が浮き出ている。

コールダック 新規個体群 おとうさん♂とウコッケイをしきりに攻撃。

ブロンズトキ 右緑左緑♂ 右翼が下がり背部脱羽。

12/10 **アカコンゴウインコ** メレブ♀ ピースしながら「おはよう」をしゃべる。

12/12 **クロヅル** 右趾から出血。歩行状態は良好。

12/14 **トナカイ** マオ♂ 右側落角。昨年より2か月早い。

12/15 **ミニブタ** とん平 てんかん発作。夕方、落ち着く。

12/16 **ツキノワグマ** 入舎し、総♂、ルビー♀、ルイ♀の冬眠確認。

12/17 **ホンドキツネ** 新規個体♂を小動物舎に移動し、♀と同居。

12/21 **ニホンイヌワシ** 信濃♂、たつこ♀ 日増しに鳴き交わしが多くなっている。

12/23 **ニホンアナグマ** 冬ごもりに入る。巣箱をのぞくと鼻を出してきた。

12/25 **コクチョウ** ランボー♂ キーパーに勢いよく向かってくる。

12/28 **フタコブラクダ** 楽楽♂ 尿を着けた尾を背中方向に振り上げていた。

12/29 **ボアコンストリクター** 眼珠が白濁から黒色に変化してきた。

12/30 **モモイロペリカン** 交尾、巣材を集める営巣行動を確認。

12/31 **マーコール** 若♂弟 終日、♀の追尾・首舐め行動あり。

😊 お客さまの声

7/2 リスの木にいつ入室しても、リスの姿が見えない。いつでも見られるようにしてほしい。

7/7 サンショクキムネオオハシがケヅメリクガメに乗る光景を初めて見た来園者。「とても癒されます。今度は友達も誘って来ます。」

7/21 アカコンゴウインコに「こんにちは。」と言いつ返された男児の母親。「この子はインコが大好きで、今日はとても感動しました。」

7/27 シンリンオオカミのまんまタイム。メロンを食べる光景に「肉食なのに果物を食べるのは不思議。皮ごと食べたり、食べなかったり個体差があっておもしろい。」

8/13 親子連れの男性。「動物が見やすくて、いい動物園ですね。ヒヨコを抱っこできてよかった。」

8/28 アシカの点眼トレーニングを見ていた家族連れ。母親が子どもに「アシカさんみたいに頑張ろうね。」

9/6 車椅子利用の男性。「園内は急な坂道が多く、車椅子利用者にはづらい。」

9/8 東京からの来園者。「ここは動物との距離が近くて、いいですね。」

9/29 ゲート改修工事にとまどった来園者。「出入口がわかりにくい。」

11/3 チンパンジーのお誕生日会参加者。「カードをいっぱいもらえてうれしかった。」

かたばた通信 [編集後記]

今回は40周年記念号として発行したため、2013年の大森山動物園の出来事は号の12ページで紹介しなければなりません。昨年は開園40周年を始め、様々な出来事がありました。記録として残すべきこと、一般に広く伝えたいこと、職員それぞれの思いが詰まった出来事がたくさんあります。今回掲載した内容は、数ある中から選びに選び抜いたものです。開園40周年を迎えた1年間を振り返りながら、これからの動物園がもっと楽しくなるような1冊になればと思います。(保坂)

